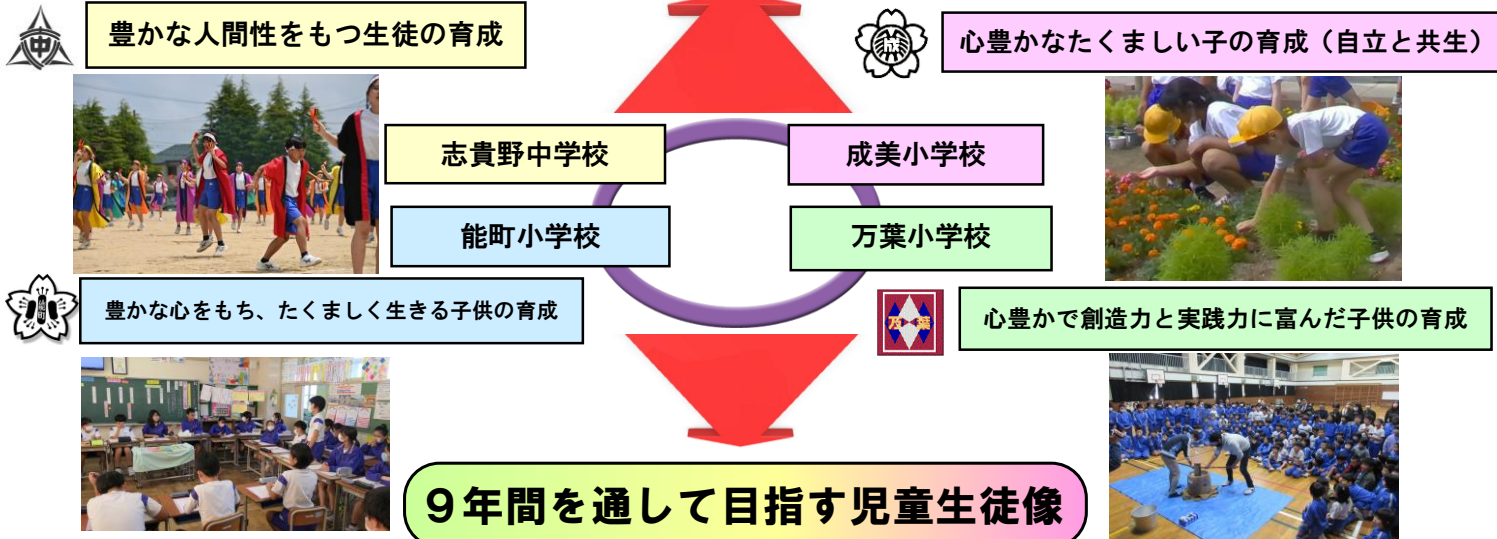


令和6年度

志貴野中学校区 小中一貫教育グランドデザイン

志貴野中学校区小中一貫教育の目標

豊かな人間性と自立した人格をもち未来を切り拓く子供の育成
～小・中連携と学校・家庭・地域との協働を通して～



「自他を理解し、互いを尊重する子供」「試行錯誤を繰り返し、粘り強く取り組む子供」「心身共に健康に過ごす子供」
 ○感謝と思いやりの心をもって、よりよく関わり、互いに高め合おうとする態度を育てる。
 ○夢の実現に向けて、自ら進んで取り組み、挑戦し続ける態度を育てる。
 ○自分の心と体の成長を見つめ、健全で健康な生活を送ろうとする態度を育てる。
 ○SDGsの考え方を理解し、積極的に参加する態度を育てる。

9年間を通して 育成したい力等	後期	中2～ 中3	豊かな心	確かな学力	健やかな体
	中期	小5～ 中1	・規範意識の醸成	・基礎学力の活用と論理的・批判的 思考力の育成	・よりよい生活習慣と運動習慣の 確立
	前期	小1～ 小4	・自他の尊重と集団生活のルール の獲得	・学習規律の確立と基礎学力の習得	・基礎的な生活習慣の確立と運動 への親しみ

9年間を通して 指導した重点	後期	中2～ 中3	豊かな心	確かな学力	健やかな体
	中期	小5～ 中1	・自立的な態度と規範意識を育む。 ・行事等を通して、自己有用感を高 め、責任感を育む。 ・互いの個性や立場を尊重して、他 者と関わる態度を育てる。 ・進んで挨拶し、時と場に応じた言 動をとる態度を育てる。 ・かけがえのない生命を尊重する心 を育てる。	・自立的な学習意欲を育む。 ・思考力(問題解決能力、論理的・批判 的思考力、メタ認知能力等)を育成 する。 ・互いに自分の考えを伝え合い、学び 合おうとする態度を育てる。 ・学び方を身に付けさせる。 ・学力の基礎(読み・書き・計算)の確実 な定着を図る。	・家庭と連携し、メディアの適切な 使い方を身に付けさせる。 ・自ら正しく判断し、安全に行動で きる態度と能力を育む。 ・規則的で健康に配慮した生活習慣 を身に付けさせる。 ・進んで運動し、健康な体をつくら うとする意欲を育む。
	前期	小1～ 小4			

小中一貫教育推進組織・中学校区校長会・小中一貫教育推進委員会・小中領域、課題別研修会・志貴野中学校ブロックPTA

児童生徒の交流活動

- ・小中さわやかあいさつ運動
- ・メディアコントロール運動
- ・小中合同公演会(ブロックPTA)
- ・児童会、生徒会の企画交流
- ・特別支援学級交流会

小中の接続(中期)を円滑化充実させる取組

- ・小中学校教員による相互授業参観
(特別の教科 道徳 特別支援教育を中心として)
- ・小・中学校教員による合同研修会
- ・若手教員研修会
- ・中学校教員による乗り入れ授業、出前授業
- ・入学説明会

学校・家庭・地域との協働

- ・キャリア教育の推進
- ・ボランティア活動の充実
- ・防災・安全教育の推進
- ・地域人材による教育支援